



ママさんコーラス

すみれ会が県芸術選奨を

美しいハーモニーが部屋いっぱい……。これはさきごろ県芸術選奨をうけたすみれ会（代表岡田香積さん）の練習風景。すみれ会のメンバーは、30歳前後から50歳くらいまでのママさんで、岡田さんが吉原高校教諭のときの教え子。昭和21年に結成、関東合唱コンクールに2年連続2位に入賞するなど活躍を続けましたが一時中止。昭和42年にメンバーを再編成し、初めて参加した昭和44年度県芸術選奨に入賞しました。

岡田さんは「毎週1回の練習をとおして親ぼくを深めるとともに、生活にうるおいをもたせるため、いつまでも続けていきたい。これからはコンクールにもどしどし参加していきたい。」と語っていました。

【県芸術選奨を受けたすみれ会、のみなさんは今度は全国大会をもと…練習に大張り切り】

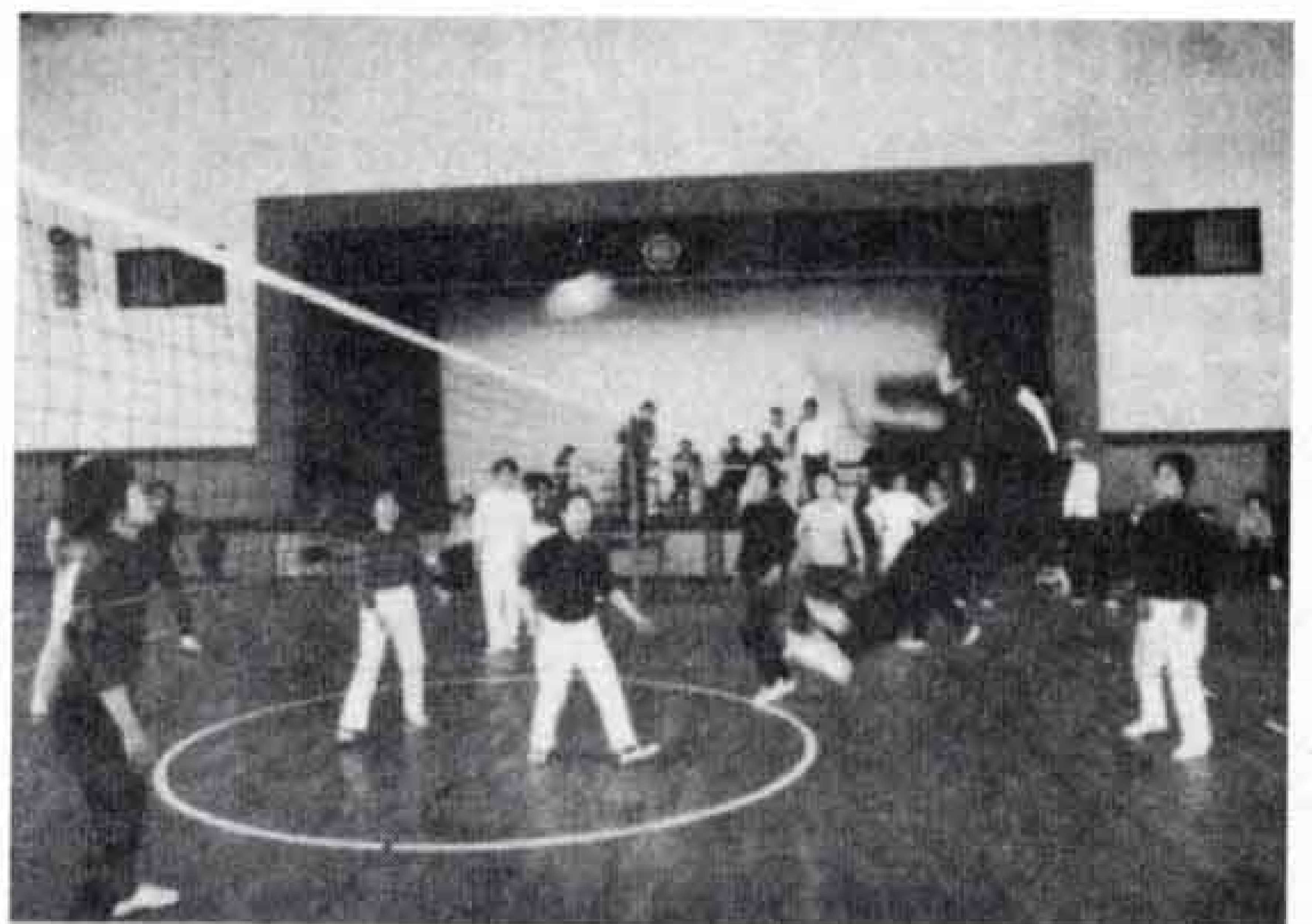
ママさんバレー

のぼらチームが優勝

鋭いスパイクが決るたびにワー、と広い会場に歓声がどよめく。3月15日に富士宮市立体育館で開かれた富士地区婦人バレーボール大会は、参加選手が主婦とあつて、ご主人やこどもの声援が館内を飛び交いました。

参加したのは富士市10チーム、富士宮市2チーム、芝川町2チームの14チーム。おかあさんたちは日ごろ鍛えたワザでハツスル。熱戦の結果、優勝のぼらチーム（大淵）、2位富士北チーム、3位いづみチーム（今泉・吉原）、須津チームと、富士市が上位を独占しました。

【広い会場にワンツースリーのかけ声がひびき、熱戦をくりひろげた富士地区婦人バレーボール大会】



よい青少年になるための

標語募集の入賞者 きまる

…市長賞に富田君（今小）…

「よい青少年になるため」の標語を富士吉原ライオンズクラブが募集していましたが、応募作品1646点のうち、入賞者が次のようにきまりました。

■市長賞

わるいこと する子はみんな
くじなし 富田和彦（今泉小）

■会長賞

- 小学生の部
 - みんなで守ろう みんなのきまり 石井秀治（伝法小）
 - 夜遊びは 危険をまねく 赤信号 丹羽信（原田小）
 - なにかかも みんなで話す 明るい家庭 平石誠（鷹岡小）
- 中学生の部
 - 見わけよう して良いことと悪いこと 玉田弘之（富士中）
 - さそわれても ついていくまい 悪い道 高島美佐子（吉原1中）

- せいっぱい 学ぼう 遊ぼう 働こう 金刺昭子（吉原3中）
- 高校生の部
 - 甘言に乗らない勇氣 強い意志 村松晴子（富士見高）
 - 進め若人 正しく強く 健やかに 立川妙子（吉原高）
- 一般の部
 - うちの子にかぎつて という無知があだ 中山芳則（中央町1）
 - 愛の目で見守れ わが子もひとの子も 政野譲二（伝法）
 - この若さ おごらず よごさず うしなわず 中村小夜子（今井本町）